

# コラム 関節炎について

令和元年 11月発行 第10号

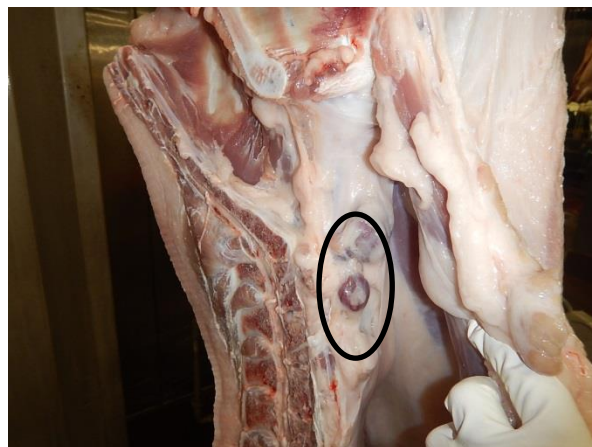
関節炎は、細菌（連鎖球菌、豚丹毒菌、マイコプラズマ等）などの感染により起こることがあります。関節炎に伴う枝肉の割除は格付に大きく影響します。関節炎が増加した場合、原因究明と対策が必要です。

## 1. 症状

関節の腫脹、疼痛、跛行などが見られます。

## 2. と畜検査では

主に膝、股、肘、肩等四肢の関節の腫脹、関節液の増量、リンパ節の腫脹などが見られ、前肢や後肢の一部が廃棄となります。多発性関節炎の場合は全部廃棄となることもあります。また、関節炎型豚丹毒を疑う場合には「保留」して検査を行います。



## 3. 対策

良好な飼養管理、衛生管理の実施が重要です。また、豚にはストレスを掛けないようにしましょう。

対策については**管理獣医師等に相談**してみてください



山形県庄内食肉衛生検査所（データ還元担当）

TEL 0234-45-1285 FAX 0234-42-3850